

理論と吟詠力向上のための 一般研修会開催！！

長岡京吟詠会の運営改革の一環として、師範会を廃止しましたが、師範会の目的の一つである「吟詠について理論と吟詠力向上の両面から定期的に活動する」を補うため、R4年度より全ての会員を対象とした一般研修会を実施することになりました。年2回開催を予定していましたが、コロナのため中止となり、今回、第一回として「流吟の漢詩の統一譜節(基本音階の統一)について」を開催することになりました。

この機会に譜節の統一の一助になればと思います。

日時：R4年12月4日(日) 13:00~16:40
会場：長岡京こらさ交流室
講師：横山賀秀邦(補助：市丸賀秀知)

(企画研修部)

二つの冠おめでとう！！ 横山賀秀邦

森川さん、優勝おめでとうございます。これで5部に続き、二つの冠を頂かれ立派なことです。吟歴の浅い貴女の和歌のお稽古の時は、その上達ぶりに本当に驚いたものです。

他のコンクールにもどんどん出吟して、是非とも全国大会の大舞台に立ってほしいものです。全国の代表者たちと競う東京の舞台も気持ちいいですよ！楽しく、たくさんタイトルを取ってもらえるコンクールがないという日が来るまで詠みましょう。そういう日がくるのを私も楽しみにしています。本当におめでとうございました！

シリーズ「クラブ紹介」その8

【邦山詩吟クラブ】

市丸知佐子

平安神宮にほど近い、教育文化センター一階で教職員互助組合の主催で府民を対象とする教養講座が開かれており、その中の一教室として詩吟教室があります。この教室は、生徒数は10名(賀堂流会員7名)で、初代の指導者は中江先生、次に、横山先生、その後を私が受け継いでいます。毎週水曜日10時から12時まで2時間の稽古ですが、まず、体操・発声・早口言葉・吟則三カ条の読み上げをみんなで行うことからスタートしています。

みなさんベテラン揃いで、吟歴も長く、初めての詩も堂々と吟じて上手です。大きな声を出し健康にもよく、頭の体操にもなるねとみんなで和気あいあい、楽しみながら、毎回新しい漢詩や和歌に挑戦しています。指導する私は、毎回ドキドキの連続ですが皆さんから教えてもらうことも多く楽しんでやっています。

努力の實り優勝おめでとう！ 高橋賀秀正

森田秀雄さん、平成28年第28回大会の一部優勝に続いて、今回、第30回記念大会において五部優勝と素晴らしい成績を取ってくれた事は指導者冥利に尽きます。

最近、声のザラツキに苦勞しており声質では勝負出来ないのに、詩情表現(流れ、間、詩文、節調の緩急・強弱、溜など)に全てを賭けて全力で取り組んでくれました。その努力が実り優勝の栄冠を得る事が出来ました。本人の喜びは勿論のことながら、指導者としても大変嬉しく、また大きな自信となりました。おめでとう、そしてありがとう！

3部 優勝おめでとう！！ 橋本賀秀司

米山さん、先般の吟道賀堂流第30回記念吟士権者決定大会3部優勝おめでとう！！長年の一つの大きな夢が叶いましたね。これは常に前向きに努力を積み重ねて来られた結果ではありますが、その姿を見て来た仲間としても大変誇らしく嬉しく思っています。

優勝は、いつでもめでたく喜ばしいことではありますが、今回のような記念大会にその名を刻むことが出来たことは、またとない機会でもありひと味違うめでたさがあると思っています。

この喜びはご家族皆さん方の喜びでもありますが、中でもご主人様の喜びはひとしおかと思っています。貴女の最大の理解者として貴女の努力をいつも目の当たりにし温かく包み込んで来られた結果でもありさぞお喜びのことと思っています。

どうかこれからも我々の手本として益々研鑽を重ねられ活躍されんことを心から祈念し、お祝いのごことばとさせていただきます。

私と詩吟の出会い

櫻井登志子

昭和62年の5月、ビジネスホテルのベッドメイクのパート先で大間先生にお会いし吟詠会に入会したのが吟詠との出会いでした。入会当初は師範代他3名の生徒さんがおられました、皆さん引越して居られなくなりました。元々詩吟を知らなかった私ですが、詩吟の楽しさを知り、いろんな人に詩吟を知って頂きたくなり、ボランティアで、老人ホームや自治会館等約10か所で、詩吟を披露させて頂いていました。吟詠会の詩舞の皆さんの応援も頂き結構喜んで頂いたと思っておりましたが、コロナの影響で、中断、最近になって漸く、週一回デーサービで再開できるようになりました。これからも色んな人に喜んで頂けるよう頑張りたく思っています。皆さんのご協力もよろしくお願ひします。

新規入会者のお知らせ

この度、10月1日付けで新規入会者がありました。皆さん、宜しくお願ひします。

さかもとゆみこ
坂本裕美子(女性 長岡京市在住 秀邦) (敬称略 事務局)

R4/11・12月の予定



天満宮のライトアップ

長岡京吟詠会

11/ 2(水)	13:30	連絡会	公民館 学習室2
11/ 2(水)	14:45	企画・研修部会	〃
11/ 9(水)	13:30	運営会	産文3F 会議室1
11/ 9(水)	14:45	執行部会	〃
11/16(水)	13:30	連絡会	公民館 講座室
12/ 4(水)	13:00	一般研修会	こらさ交流室
12/ 7(水)	13:30	連絡会	公民館 学習室2
12/ 7(水)	14:45	企画・研修部会	〃
12/14(水)	13:30	運営会	公民館 学習室1
12/14(水)	14:45	執行部会	〃
12/21(水)	13:30	連絡会	公民館 学習室2
12/25(日)		長岡天満宮 正式参拝	

京都本部・総本部

11/13(日) 10:00 常任理事会 丹波マークス

府連・府総連・財団

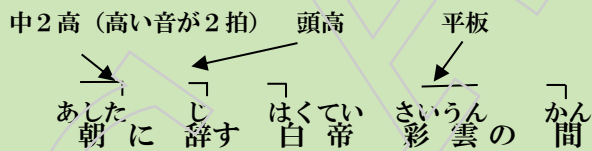
11/ 6(日) 府連・総連盟吟詠・剣詩舞道祭 宇治文化センター

指定吟題が決定されました！

令和5年度全国吟詠コンクール指定吟題【青年の部・一般の部】が決定されました。お間違え無いよう、ご確認よろしくお祈りします。(事務局)

詩吟の基礎技術その4 高橋賢秀正

日本語のアクセントは、音の高低で表現します。アクセントの法則は、第1拍と第2拍の高さが必ず異なること、高い音は1拍か連続した数拍です。アクセントには、【平板】、【頭高】、【中高】、【尾高】が有ります。音の高い部分に傍線またはかぎ線を付けて表します。



平板：第1拍を低く第2拍を高く発音します。第3拍以降は第2拍と同じ高さで発音します。

頭高：第1拍を高く第2拍を低く発音します。第3拍以降は一般的には第2拍と同じ高さで発音しますが、吟詠においては第2拍より低く発音する場合があります。

中高：第1拍を低く第2拍以降を高く発音しますが、途中の拍から低く発音します。

尾高：その言葉単独では平板と同じアクセントですが、その言葉に助詞が付くと助詞を低く発音し、中高に変化します。ただし、助詞として「の」が付く場合は平板として発音する特例があります。

訃報

前会長で相談役の小林清夫(賀清風)先生が、10月6日にご逝去されました。享年92歳でした。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。(事務局)

小林先生の訃報に接して 会長 本庄賀秀峰

前会長である小林賀清風先生がご逝去されたことに、深い悲しみと寂しさを感じております。小林先生は、長岡京吟詠会創設者千阪賀秀先生の下で「詩吟教室」の2期生として昭和45年から詩吟をはじめられ、爾来、52年間、詩吟と漢詩を学ばれ、そして指導してこられました。千阪先生は勤勉で、まじめ、かつ組織の管理・運営にたけた小林先生に、後任として期待されていたと聞いております。小林先生は、その思いを受け、千阪先生亡き後、2代目会長として、長年にわたり会の発展にご尽力頂いたことに心から感謝申し上げます。会員一同、小林先生の想いを引き継ぎ、これからも「長岡京吟詠会」の発展に尽力してまいります。本当にありがとうございました。ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

小林賀清風先生を追悼す 伊藤賀昌洋

小林先生とのおつきあいは40年くらいになります。詩吟と漢詩作詩でお世話になりました。詩吟の方では、先生が吟詠会の会長の時、財務部長の後任がいなくて無理やりやらされて色々指導されたのを思い出します。漢詩作詩では、30年位前に日中友好漢詩協会の作詩会に出向くこととなり作詩の厳しい添削指導を受けました。平成15年5月に長岡京吟詠会の中に特別事業として長岡京漢詩作詩研修会を立ち上げて代表をしていただきました。この度、闘病の甲斐なくご逝去され誠に残念至極です。これまでのご指導に感謝し、先生の御冥福をお祈りします。

小林賀清風先生を偲ぶ 城戸賀秀義

小林賀清風先生のご逝去に接し、謹んで悼みと生前の温かいご指導に対して改めて御礼を申し上げます。先生は、平成14年長岡京吟詠会創設者の千阪賀秀先生の後継者として、現本庄賀秀峰会長に引き継ぐまで10年にわたり、会長として吟詠会の発展のために尽力されました。また、漢詩には造詣も深く、卓越した学識者でもありました。私も事務局長として京都府連での事業とともに、姫路の賀堂流総本部での打ち合わせにもお供をさせて頂いたことなど懐かしく思い出されます。賀清風先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

皆さまの寄稿を募集しています。会員同士で情報交換し、交流を深めましょう

『ぎんまい長岡京』 編集室
チーフ 尻枝賀秀道
メンバー 市丸、櫻澤、西本、後藤、宮小路
※連絡先 尻枝賀秀道
Tel: 075-954-9092

